



第22回 カリフォルニア・レーズン ベーカリー新製品開発コンテスト
カリフォルニア・レーズン大賞は、神戸屋の鈴木大樹氏、ドンクの松木崇至氏、
アメリカンチーズ大賞は神戸屋の中島庸博氏に決定！

カリフォルニア・レーズン協会は、2013年6月21日（金）、22日（土）の両日、「第22回カリフォルニア・レーズンベーカリー新製品開発コンテスト」の最終実技審査を日本パン技術研究所（東京都 江戸川区）にて実施し、最終審査対象に選ばれた21の優秀作品の中から大賞3作品を含む合計11の入賞作品を決定、表彰しました。



表彰式にて、入賞者と審査員による記念撮影（画像クリックで拡大）

22回目の今年は、「ホールセール・コンビニエンス製品部門」（工場でのライン生産、機械包装が可能な製品）、「インスタ・リテールベーカリー製品部門」の2部門の他、昨年に引き続き、アメリカ乳製品輸出協会の特別協賛による「アメリカ産チーズ部門」（カリフォルニア・レーズンと米国产チーズを使用した製品）の計3部門で作品を募集しました。その結果、日本全国より、ホールセール・コンビニエンス製品部門25作品、インスタ・リテールベーカリー製品部門206作品、特別協賛部門38作品、合計269作品の応募がありました。その中から、第一次審査にて、「ホールセール・コンビニエンス製品部門」から5作品、「インスタ・リテールベーカリー製品部門」から10作品、「アメリカ産チーズ部門」から6作品、合計21名のファイナリストが選出され、最終実技審査に臨みました。

当日は、製パン専門家および関係者6名と、審査委員長ジェフリー・マクニール駐日代表(兼 アメリカ乳製品輸出協会駐日代表)が審査に加わりました。2日間合わせて7時間に及ぶ実技審査の後、ファイナリストによるそれぞれの作品の製作意図や工程などについてのプレゼンテーションと質疑応答、試食審査が行われ、厳正なる審査の結果、入賞者が決定しました。また、公募によって選ばれた「レーズンが大好き、レーズンパンが大好き」な消費者代表審査員13名による試食審査も行われ、それぞれの部門で最高得点を獲得した作品に消費者推薦賞が贈られました。結果、11名の入賞者が選ばれ、入賞者には、楯とラスベガスで開催される「IBIE2013/インターナショナル・ベーキング・インダストリー・エキスポ」視察および、カリフォルニア・レーズンの故郷「フレズノ」への研修旅行が贈られました。

◆ 各賞

※レシピは同ウィンドウで表示致します。ページに戻る際は、ブラウザの戻るボタンをクリックしてください。

部門	作品名	氏名	所属（受賞当時）
【カリフォルニア・レーズン大賞】			
ホールセール・コンビニエンス製品部門	甘味極まる花レーズン	鈴木 大樹	神戸屋
インスタ・リテールベーカリー製品部門	三日月型のレーズンゼリー	松木 崇至	ドンク
【カリフォルニア・レーズン金賞】			
ホールセール・コンビニエンス製品部門	レザン クリームチーズ ～三つのリング～	山本 博章	神戸屋
インスタ・リテールベーカリー製品部門	マ・シェリー・レザン	高野 洋平	Petit Canard (プティ・カナル)
【カリフォルニア・レーズン特別賞】			
インスタ・リテールベーカリー製品部門	フロランタン・レザン ふんわりレーズンとオレンジの香り	柳川 玖哉	ドンク
インスタ・リテールベーカリー製品部門	チャイオレレザン	木田 めぐみ	梅花堂キャンデーストア le supreme (ル・シュブレードム)
【アメリカンチーズ大賞】			
アメリカ産チーズ部門	レーズンあんぱん ～チーズとともに～	中島 庸博	神戸屋
【アメリカンチーズ金賞】			
アメリカ産チーズ部門	オニオンレザンルージュ	上田 義貴	ドンク
【消費者推薦賞】			
ホールセール・コンビニエンス製品部門	酒粕レーズン	田中 一史	フランソア
インスタ・リテールベーカリー製品部門	レーズンの花冠	大宗 智成	横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ
アメリカ産チーズ部門	モンレージャックレーズン キーマカレーパン	難波 伸樹	K.YOKOYAMA